

◆ 新収蔵資料紹介(令和8年度9月)展示解説シート ◆

久留米偕行社かいこうしゃのいっとだる一斗樽

会期: 令和8年9月1日(火)～9月29日(火)

久留米市立六ツ門図書館展示コーナー

本資料は陶器製で、明治41年(1908)から昭和20年(1945)まで第十八師団司令部内に所在した久留米偕行社の銘と第貳號の表記があります。久留米市の自転車鑑札が付属したゼブラ自転車製作所製の自転車1台とともに、令和7年12月26日付けで本市が寄贈を受けました。いずれも本市では初めての収蔵となります。



●久留米偕行社とは

偕行社は、陸軍将校の親睦や学術研究を目的とした団体です。久留米偕行社は歩兵第四十八連隊に属していた偕行社事務を引き継ぐ形で、明治41年(1908)に第十八師団の司令部内に開設されました。翌々年に竣工した建物は戦後売却され市の公民館になり、昭和38年(1963)には諏訪中学校の屋内運動場に転用されました。



久留米市公民館(久留米偕行社跡)

久留米市史第四巻より転載